

## 西武秩父駅と八景島駅が逆転！ 富田駅は2年連続の1位に ゴールデンウィークによく検索された駅ランキング

乗り換え案内サービス「駅すばあと」を提供する株式会社ヴァル研究所（本社：東京都杉並区、代表取締役：太田信夫）は、iPhone・Androidで累計750万ダウンロードを超えるアプリ「駅すばあと」などにおける、2017年5月3日（水）～5日（金）のゴールデンウィーク期間中の「検索数の増加率」を元にした「よく検索された駅ランキング（2017年5月版）」を発表します。



### ■よく検索された駅ランキング（2017年5月版）

1位	富田（栃木県）駅（784.99%増加）
2位	西武秩父駅（439.81%増加）
3位	八景島駅（361.90%増加）
4位	江ノ島駅（308.97%増加）
5位	万博記念公園駅（307.94%増加）
6位	勝田駅（297.31%増加）
7位	高尾山口駅（296.98%増加）
8位	葛西臨海公園駅（290.68%増加）
9位	大阪城公園駅（284.83%増加）
10位	東京テレポート駅（281.68%増加）
11～20位	アプリ「駅すばあと」などで約1ヶ月間公開しています。

※（）内の数値は通常時と2017年5月3日（水）～5日（金）の検索数の平均を比較し算出した「検索数の増加率」です。

## ■1位は2年連続の「あしかがフラワーパーク」最寄り駅、2位・3位は逆転！

### <1位：富田（栃木県）駅（784.99%増加）>

第1位に輝いたのは、「あしかがフラワーパーク」の最寄り駅である、栃木県の富田駅です。2016年版の同ランキングでも1位でした。

「あしかがフラワーパーク」では、5月3日（水）～5日（金）の期間中、ちょうど藤の花が見頃を迎えており、また、毎年好評の園内ライトアップも実施され、国内外からの観光客が多く訪れたようです。

SNSを調査したところ、毎年訪れている方から、「今年はいつも以上に観光客が多いように感じた」という声がありました。実際に、2016年版の同ランキングにおいては検索数の増加率が546.11%だったのに対し、今年は784.99%増加と大幅にアップしていました。

### <2位：西武秩父駅（439.81%増加）>

第2位は埼玉県の西武秩父駅です。西武秩父駅は2017年3月にリニューアルされ、4月24日（月）から駅に隣接した複合型温泉施設「西武秩父駅前温泉 祭の湯」がオープンされるなど、秩父エリアの観光の玄関口となっています。

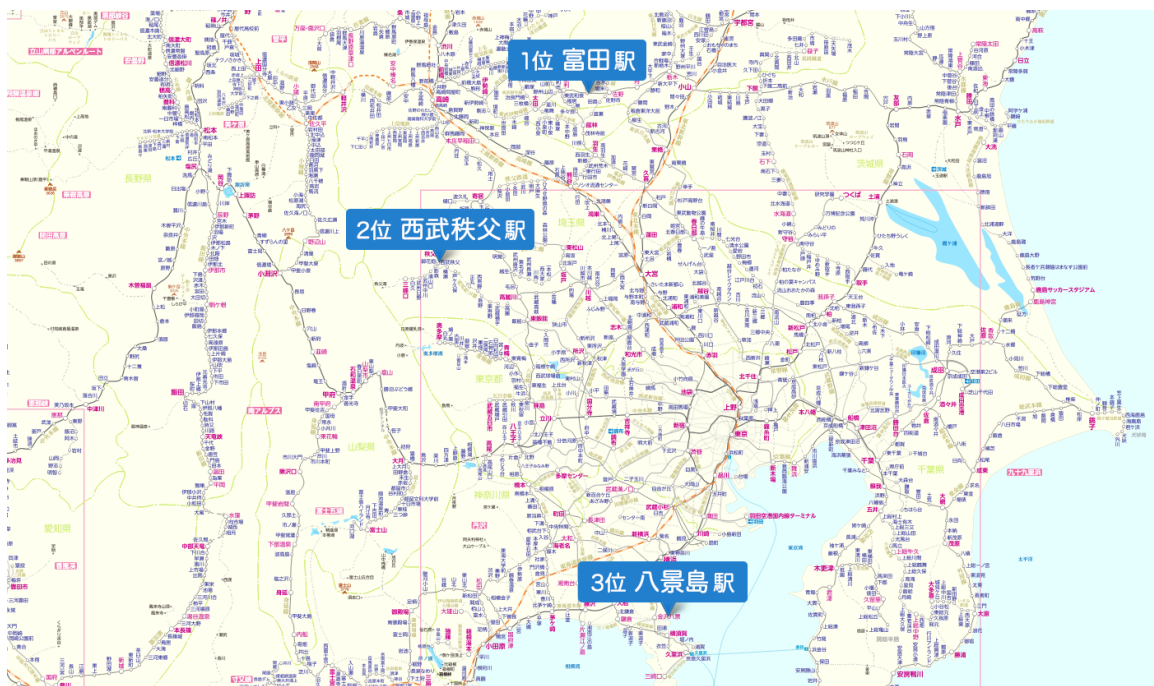
リニューアルの影響か、2016年版の同ランキングにおいては第3位で検索数の増加率が283.39%だったのに対し、今年は順位が繰り上がって第2位で検索数の増加率も439.81%と1.5倍以上にアップしました。

SNSを調査したところ、5月3日（水）～5日（金）の期間中、「祭の湯」に入館するために1時間以上も並んだ方がいるほど人気で、フードコートやお土産売り場もとても賑わっている様子が多々見受けられ、今後より観光目的の乗降客が増えるのではと予想されます。

### <3位：八景島駅（361.90%増加）>

第3位は「横浜・八景島シーパラダイス」の最寄り駅、八景島駅です。5月3日（水）～6日（土）まで、毎年好評の花火のエンターテインメントショー「花火シンフォニア」が開催されており、SNSでは多くの写真や動画が投稿されていました。

八景島駅は、2016年版の同ランキングにおいては第2位で、2017年版で西武秩父駅に逆転される形となりました。しかし、検索数の増加率においては2016年版の307.33%から361.90%にアップしており、人気は高まっていると予想されます。



1位から3位の駅にピンを立てた路線図のイメージ

この他、第4位には観光の人気スポット「江ノ島」の江ノ島駅、第5位にはゴールデンウィークに「スイーツEXPO」「カレーEXPO」が開催されていた「万博記念公園」の最寄り、万博記念公園駅、第5位には一面に咲くネモフィラで有名な「国営ひたち海浜公園」の最寄り、勝田駅が並びます。

2016年版の同ランキングではランク外だった駅が続々と上がっており、人々の興味関心の動きや各地の観光誘客に変化があるようです。

なお、11～20位の駅については、アプリ「駅すぱあと」やスマートフォン専用サイト「駅すぱあと」で2017年6月23日（金）に先行公開しています。

## ■ランキングの説明

本ランキングは、個人向け「駅すぱあと」サービス各種で日本全国の各鉄道駅（約9,200駅）が「到着地として検索された数」を日別で抽出し、通常時と対象期間とを比較し算出した、各鉄道駅の「検索数の増加率」をもとにランキング化しました。

対象期間 : 2017年5月3日（水）～5日（金）

本ランキングおよび画像は、クレジット「ヴァル研究所 (<http://www.val.co.jp/>)」を明記の上、ご自由に引用・転載いただけます。

### <個人向け「駅すぱあと」サービス各種>

- 「駅すぱあと for iPhone」: <https://app.adjust.com/ah055t>
- 「駅すぱあと for Android」: <https://app.adjust.com/ca9mtj>
- 「駅すぱあと for web」: <https://roote.ekispert.net/>
- 「駅すぱあと for App Pass」: [http://ent.mb.softbank.jp/appsu\\_w/pc/application\\_list.html#map](http://ent.mb.softbank.jp/appsu_w/pc/application_list.html#map)
- スマートフォン専用サイト「駅すぱあと」: <http://spmode.ekispert.net/>
- 「駅すぱあと Personal (Windows8)」: <https://ekiworl.d.net/personal/win/>

## ■株式会社ヴァル研究所について

1988年にMS-DOS版の経路検索システム「駅すぱあと」を発売して以降、全国の公共交通機関データと高い信頼性をベースにさまざまな法人向け、個人向け製品・サービスを展開しています。

主力となる法人向けでは、通勤費管理／申請システムやビジネス・サポートサービス「RODEM」などを提供しており、12万社以上を顧客に持ちます。また、近年は「駅すぱあと」の膨大なデータや機能をAPIとして提供し、企業・団体との共創・コラボレーションに取り組んでいます。

商号 : 株式会社ヴァル研究所

代表取締役 : 太田 信夫

所在地 : 東京都杉並区高円寺北 2-3-17

設立年月日 : 1976年7月26日

資本金 : 4,100万円

企業サイト : <https://www.val.co.jp/>

※記載されている会社名、製品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

※仕様や提供内容については予告なく変更となる場合があります。

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ヴァル研究所 ソリューション事業部 広報担当 : 福井 滯菜  
TEL : 03-5373-3529 FAX : 03-5373-3510 MAIL : [pr-office@val.co.jp](mailto:pr-office@val.co.jp)